

高山との交流440年記念

# 金森長近がつないだ 越前大野と飛騨高山

協力：高山市教育委員会



同じ夢を見た、二つの城下町

戦国武将・金森長近公は、大野城を築き、今の街並みの基盤となる城下町を整備したのち、飛騨高山へと移りました。この歴史的な良縁がもととなり、現在も両市の間では温かな交流が続いています。

今年は、長近公が大野から高山へと移り、両市の絆が結ばれてちょうど440年です。節目の年を記念し、長近公が大野から高山へ移るまでの足跡を辿ります。

展示期間：6月23日（火曜日）～8月30日（日曜日）

会場：大野市役所 市民ホール「特別ギャラリー」

観覧料：無料

【大野市教育理念】明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

